

1号議案 平成30年度7期事業報告（平成30年8月1日～令和元年7月31日）

全体概況

前期から引き続き、各事業を通年で行い、前期から「見晴らしの湯こまみ」の運営の一部を魚沼市から受託し、運営や集客向上の取り組みを継続した結果、直営の時と比較し入館者数を向上させることができました。

小出スキー場の管理運営については、12月の営業予定日にまとまった雪に恵まれず、予定日より7日遅い営業開始となりました。その後、定期的な降雪はあるものの、充足できるような降雪には恵まれず、ゲレンデの雪確保に奔走したシーズンとなりました。スタッフ間でのミーティングや部門間の連携を密に行い、コスト意識が非常に高まつたこと、重ねて戦略的なゲレンデ維持の成果もあり、ゲレンデ整備にかかる費用をはじめとした様々な支出を大幅に削減することができました。

また、特定非営利活動事業では、各種団体や地域の方と連携し、年間を通じて小出公園も加えた様々な事業を行いました。特に、冬季間の健康スキー教室は登録者数が大幅に増加し、毎週木曜日はスキー場が賑わいを見せるようになりました。

収支につきましては、学校来校数が増加したこと、通年での温泉施設の委託を行ったことで、昨年度に引き続き、収入額が増加し、余剰金を次年度に繰り越すことができました。

しかし、債務の解消までに至っておらず、次期も積極的な収益構造の仕組みを構築する工夫が必要となります。

重ねて現在魚沼市が実施する、索道・圧雪車の夏季整備点検が今年度で満了となり、この令和元年9月の魚沼市議会で、上記点検整備及び貸借貸与契約の2年間延長の議案が審議されており、仮契約を行った中で、今後のスキー場の方向性について、提言とそのための事業を行ってゆく必要があります。

小出スキー場の管理運営に関する事業

概況にも記載したとおり、薄氷を踏むような積雪量の中での営業となりました。その中でもスタッフ一丸となって、ゲレンデの維持管理に努めながら、前年を超える数の学校の受け入れや、健康スキー教室の実施、各種イベントの実施を行いながら入り込み数を確保し、かかるコストの削減に全力を上げて取り組みました。

その結果、次期へ余剰金を繰り越すことができましたが、スキー場単体としては、マイナスでの繰越が継続している状況です。

このため、体育教育施設としてのスキー場としての要望を魚沼市へ提出した上で、学校教育、生涯学習の実施の場として事業を行っていきたいと考えます。

○ スキー場営業日数

12月30日（日）～3月10日（日） 計67日（昨年比5日減）

※積雪量不足のため、9日遅れて営業を開始

ナイター営業日数 計9日（うち、貸し切りナイター営業2日）

○ 積雪の推移

12/30 50cm 2/14 130cm（最高積雪） 3/10 45cm

○ 入り込み人数 ※魚沼市報告分

12月 450人 1月 10,800人 2月 6,940人 3月 940人

シーズン合計 19,130人（昨年比 87%）

○年度別入り込み人数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
12月	1870人	3300人	650人	0人	2800人	450人
1月	8810人	12760人	2720人	6360人	10640人	10800人
2月	7220人	6600人	6760人	9200人	6950人	6940人
3月	1920人	780人	970人	1220人	1480人	940人
合計	19820人	23440人	11100人	16780人	21870人	19130人
1日あたり	320人	335人	227人	323人	303.8人	285.5人

○年度別営業日数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
日数合計	62日	70日	49日	52日	72日	67日

○集客を目的とした活動

11月	スキー場パンフレット・ポスターの配付	首都圏スポーツ用品店を中心に発送 観光協会クーポンとの連動
11月16日～	スキー場とのシーズン券相互提携、スキー場間共通シーズン券の交渉	県内外のシーズン券の提携
11月23～25日	新潟市内ブース出展	展示、早期限定リフト券の販売等
12月1日～2日	新潟市内ブース出展	展示、早期限定リフト券の販売等
11月25日～ 3月6～8日	営業活動の実施	新潟県内店舗営業 修学旅行対象営業
12月30日～	雪マジ19・雪マジ20の継続	
1月8日～	市内高校生を対象とした集客対策	U18対応リフト券の販売
	近郊専門学校、大学への広報	県内大学・専門学校へパンフレット送付
	放課後を対象とした集客対策	平日放課後券の発行
	平日の誘客促進（パック販売等）	スキー場情報サイト連動、平日クーポン発行
1～3月第1日曜	子ども対象自然体験活動	ソリレースの開催、延べ26名参加
1～3月隔週土曜	子どもを対象ゲレンデ周遊イベントの実施	ゲレンデラリーの開催
1月13日 2月2・3日	スキーモニターツアーの実施	小千谷発着ツアー 定員40名 実績43名 スノーボードレッスン 実績11名
2月	ゲレンデ新設（そり乗り場）	こまみ側にそり乗り場設置 こまみでのそりレンタルを開始
2月9日	小出スキー場カーニバル	各種イベント・
2月～3月	スキー場貸切（ナイター）	2件受け入れ

○利用者の利便性、満足度向上のための活動

12月25日	こまみ運動の案内看板の設置	こまみ入り口付近に看板設置
12月～	見晴らしの湯こまみとの連携	情報・・・スキー場と相互情報掲載 フロントでのリフト券発券サービス開始 キャッシュレス決済対応済み レンタル用品受け渡しサービス開始

12月30日～	レンタルウエアの充実化	子ども用品を整備
1月28日	インバウンド試験的取り組み	スマホ提示による二次交通含むチケット化

○学校授業の受け入れに関する活動

9月15日～	首都圏受入 事前実地踏査	計13校
1月～	地域スポーツ少年団の受入	駒見スポーツ少年団ほか3団体
1月15日	リフトの乗り方・ブーツの履き方DVDの改訂制作 学校授業と連動したウィンタースクールの連携提案	改訂済み、県外・県内新規校へ配布
1月17日～ 2月26日	首都圏小学校ウィンタースクール	計13校（昨年度より2校増）
1月10日～ 2月19日	新潟県内小中学校スキー授業受入	市内5校、市外3校（うち新規2校）

○ほか索道事業に関する活動報告

日程	活動名称	活動内容
9月10日	S-B-Bセミナー	レンタルスタッフ出席
10月	索道技術管理者研修会	スタッフ出席
11月3～4日	ゲレンデ刈払い	従事者：
11月	凍結防止用節水栓の取り付け	公衆トイレ水道料削減
11月	水洗トイレ自動水栓の取り付け	自動水栓取付後水道料削減
11月19日～ 20日	魚沼市観光懇談会	4名で出席
11月30日	魚沼市スキー場安全対策協議会	理事、事務局出席
12月5日	新潟県スキー活性促進事業勉強会	事務局出席
12月10日	営業中の運営体制に関する会議	索道主任を中心に会議を実施
12月16日	スキー場人材育成	普通救命講習会の実施（接客対応・傷病手当）
	スキー場業務内容の改善・簡略化	役割分担の明確化 ヒヤリハット報告書の提出 安全統括者会議への出席 コンパネ敷設の簡素化
12月3日	公衆電話専用回線の廃止	従来回線に組み込み、通信費を削減
3月下旬	市営駐車場ライン引き	スキー場スタッフにてライン引きを実施
4月～7月	スキー場に関するヒアリング	魚沼市 理事、事務局出席（全3回実施）
5月20日	防火管理者講習	スタッフ1名参加
6月22日 ～23日	ゲレンデ刈払い	従事者：
7月3日	索道研修会	4名参加

○情報発信（ホームページ、SNS、ネットサイト、マスコミ、FM（県内・全国）、イベントへの露出）

スキー場に関する施設の運営に関する事業

平成30年4月より魚沼市より一部委託を受け、今期初めて1年間を通して運営を行いました。当期間はスキー場事業と連携をしながら、リフト券の販売、レンタルスキーの提供など、温泉施設発着とした取り組みを行ってまいりました。また、将来を見据え、イベント形式での軽食類の提供を行い、今後の食事の展開につなげました。収支としては、魚沼市と取り交わした仕様書のもと、委託事業としてはサービス向上のための様々な企画や運営を行い、加えて酒類の委託販売が好評だった結果、次年度へ余剰金を繰り越すことができました。

今後は、設備に関する知識や、地元の食材といった知識を学び、将来的な食の提供や、トラブル時も早急に対応・依頼ができる人材を開発してゆく必要があります。

○見晴らしの湯こまみ 入り込み数推移

月/年度	(直営) 平成28年度		(直営) 平成29年度		(委託運営) 平成30年度		平成30年度 入浴利用者数 対前年比
	入浴利用者数(人)	営業日数(日)	入浴利用者数(人)	営業日数(日)	入浴利用者数(人)	営業日数(日)	
計	57,211	314	55,210	307	58,883	311	107.16%

○集客を目的とした活動

日付	活動内容	活動実績
8月1日~31日	自習室の開放	学生へ夏休み中の自習室として開放
8月1日~15日	こまみ夏祭り	軽食等の販売・魚沼産の氷を使ったかき氷の販売
8月26日	小出祭花火大会での一部開放	観覧スペースを開放
毎月	26日(風呂の日)イベントの実施	毎月変わり湯を用意
9月~	ホームページの刷新、SNSの活用	HP刷新済み(アクセス数は次年度から比較) SNS(Facebook)は毎日更新 4月よりInstagram更新開始
10月13~14日	こまみ秋祭り	軽食販売
11月26日	いい風呂の日イベント	くじ引き抽選会を実施
12月1日	クリスマスツリー飾り	オーナメント作りと飾り付け
12月30日~	小出スキー場との連携	リフト券と入浴券のセット販売の開始
12月~3月	そば打ち体験会	定員12名 計4回開催
2月9日	こまみ雪まつり	スキーカーニバルと連動したイベントの開催 抽選会や雪灯籠づくりなど
4月27~30日、 5月1~6日	軽食販売	山菜を使った軽食販売 新鮮な山菜の販売
5月12日、 6月16日	母の日、父の日イベント	プレゼント等の企画実施
6月2日~	ファミリーイベント	第2,4日曜日お子様優待日を設定
6月16日	梅雨ポイント	降水確率でポイント2倍・梅雨明けまで実施
7月1~7日	七夕イベント	短冊を書いて頂いた方にガラポン抽選
7月27~28日	こまみ夏祭り	軽食販売、宝探しゲーム等
7月27~28日	携帯電話会社の出張店舗開設	スマホ操作の説明や、料金の見直し

○利用者の満足度向上のための活動

日付	活動内容	活動実績
8月～	スキー場との連携	イベント参加者への、入浴券割引券発行
8月10日～	アメニティ品の充実	シャンプー、コンディショナーの貸し出し
9月16日～	アンケート、ヒアリングの反映	ノンアルビール販売開始・電気ポット等設置
5月29日	ベビーベットの入れ替え	壁付けタイプに入れ替え、脱衣所のスペース確保

○その他、運営に関わる活動

日付	活動内容	活動実績
毎月	市担当者も含めたミーティング	月1回実施（計12回）
8月28日	中小企業庁 エネルギー診断	エネルギー診断士による施設診断実施

特定非営利活動事業

スキー場の貸借貸与契約の満了という、節目ということもあり、昨年度を超える多くの方からご更新いただき、多くの方のご支援のもと、活動を実施することができました。

特に健康増進に関する事業については、冬季間の健康スキー教室では賑わいを見せ、夏季のノルディックウォーク活動においては、浸透してきているように感じるほど、継続の方と新規の方が合わせて活動に参加する様子が伺えました。

加えて、魚沼市教育委員会委託の小学生向け事業では、活動を通じて、農家さんや、飲食店など、義業種とのコラボレーションを行ったプログラム提供や、活動中には異なる小学校同士の児童が交流する姿が見られました。

また、環境省登録サイトとして活動を行った、植物調査については、蝶類を加え、ボランティアの方からご協力を頂きながら、1年目の成果物を提出し、2年目の活動を継続しております。

また、スポーツゴミ拾いといった、市内のNPO・団体の方と協力しながら事業をおこなったことで、組織感の横のつながりが構築でき始めたほか、スタッフ間の交流のきっかけにもつながりました。

それぞれの事業ともに、活動費の確保が課題となっているため、様々な各種団体からの助成金・補助金の調達を視野に入れた、活動の展開を行ってゆく必要があります。

○会員募集報告（カッコ内は昨年度実績）

	法人・団体会員	個人会員
協賛会員	25社（19社）	3名（5名）
正会員	45社（42社）	80名（64名）
援助会員	3社（2社）	120名（75名）

○法人運営に関する事業

- ・三役会・・・3月、4月、7月（3回）
- ・理事会・・・9月、5月、8月（3回）
- ・通常総会・・・9月（1回）

日付	活動内容	活動実績
9月1～2日	助成金セミナ	事務局1名参加（東京）

10月～	会員向け報告書の作成	報告書を新規作成し、既存の会員に配布
10月～	継続会員、新規会員へのご案内呼びかけ	支援する会の入会者にも案内
10月～	入会、継続カード対応	HP 作成し、カード決済での入会・継続対応可
12月～	デジタルサイネージ取り付け	総合スキーセンター1階に取り付け
12月～	サイネージを活用した会員広報の実施	イベント広報、ご協賛社名披露実施
1月～	入会メリットの拡大	・会員向け優待制度の充実 ・企業協賛のサイネージ掲載を実施
3月	就業規約の制定（産休者への法対応）	産休、育休者用の規約の制定（一部）
～3月	定款変更に伴う登記変更（法改正・こまみ事業追加）	3月に登記処理完了

○健康増進に関する事業

日付	活動内容	活動実績
8月、10月、4月	小出公民館との共催によるトレッキングの実施	計3回 参加者延べ56名
9～11月、5月～7月	定期ノルディック・ウォーク（以下NW） 「歩んでみん会」実施	平成30年度 延べ242名 今年度 延べ154名（7月時点）
12月1日～2日	NWエクササイズ指導者養成講座	2名受講（受講先 大阪府）
通年	NWステーションの継続運営	機材斡旋販売・情報発信の継続
12月27日～2月28日	スキー教室「脱！冬ごもり教室」実施	計10回 延べ288名参加
12月～3月	スキー置き場の利便性向上	スキーセンター乾燥庫活用
5月18日～19日	NW指導者養成講座	1名受講（東京）
5月～	見晴らしの湯こまみとの連携	継続参加者特典として入浴券発行

○まちづくりの推進に関する事業

8月～7月	環境省モニタリングサイト1000 里地・里山調査	月1回（計6回）実施（夏季） ボランティア延べ25名
10月8日・6月2日、 7月27日	魚沼市子ども地域活動推進事業	延べ109名参加 教育委員会委託事業
11月3日	スポーツゴミ拾い大会	魚沼交流ネットワーク及び 魚沼若者会議 共催
5月4日	小出スキー場清掃活動	ボランティア72名参加

以上